



別記第8号様式 (第14条)

平成30年度 函館市IT活用生産性向上補助金等実績報告書

平成31年4月23日

函館市長様

住所 函館市豊川町12-12
申請者 氏名または団体名 株式会社 魚長食品
および代表者氏名 代表取締役 柳沢政人

平成30年10月4日付け函経工をもって補助金等の交付の決定を受けた下記の補助事業等は、平成31年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 補助事業の書類 (該当する番号を○で囲むこと。)
① 専門家派遣型IT設備導入支援事業
(2) IT活用共同研究支援事業

2 補助事業等の名称 IT技術を活用した市場業務の効率化

3 補助金等交付決定通知額 金 6,735,000円

4 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

- 5 実績書 別紙1のとおり
6 収支決算書 別紙2のとおり

実績書

補助事業の名称および概要

補助事業の名称： I T 技術を活用した市場業務の効率化

概要：市場でのセリ入札から納品・請求までを I T システム化することにより、業務の効率化を図り、販売促進の強化及び顧客サービスの向上を目的とする。また、蓄積したデータを分析活用し長期的な経営計画を可能とする。

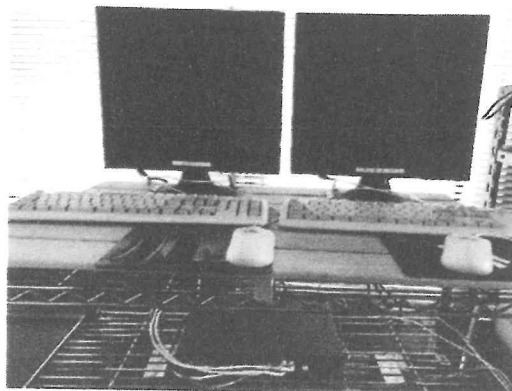
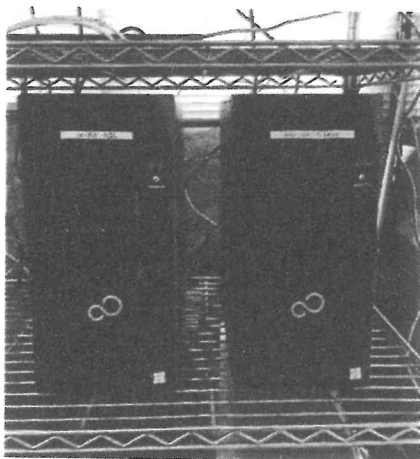
補助事業の実施内容

・導入機器

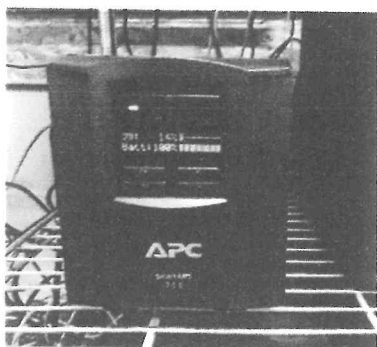
1) 業務用サーバー

FUJITSU PRIMERGY TX1310 M3 × 2

IO-DATA 17 型スクエア液晶ディスプレイ × 2 台

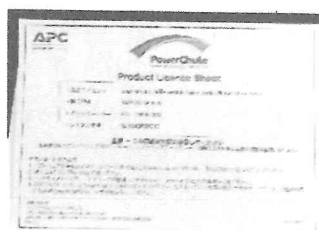


2) 無停電電源装置



APC 無停電装置 Smart-UPS 750 LCD × 1 台

APC PowerChuteBusiness Edition × 1



3) サーバーソフトウェア

SQL Server Standard Edition × 1本

Windows Server Device CAL2016 × 30本

File Maker プラットフォーム × 30台

ライセンス詳細

オープンライセンスの詳細: 17/06/2017
 ライセンス契約の種類: CAL/SN:02719234Z216101
 Visual Studio サブスクリプション: 17/06/2017


メーカ名: Apple
 開始日: 2017/01/23
 終了日: 2017/01/23

契約: 17/06/2017
 所有権: 17/06/2017
 100%

運送先: **ライセンス** プログラム キー 発注確認

ライセンス

ライセンス製品名	製品ファミリー	バージョン	フルライセンス数	フルライセンス以外の製品数	有効な SA 数
Server	SQL Server - Standard	2017	1	0	0
Server	Windows Server - Device CAL	2016	30	0	0

 FileMaker
 the work standard.

ソフトウェア・ライセンス報告書

この度は、ボリュームライセンスをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

お客様が今回ご契約されたライセンスについてここに記載いたしましたので、この報告書を大切に保管くださいますようお願い申し上げます。

0100015
 北海道庁
 豊川庁 2-12
 株式会社 魚屋 食品
 インスタ
 松本 信彦 様

契約タイプ: 永続ライセンス 契約番号: 11327144 契約日: 2017/01/23 終了日: 2017/01/23

今回ご契約いただきました内容は下記の通りです

SKU番号	ソフトウェア製品名	バージョン	ライセンスタイプ	数量
FM120014LL	FM 17 Perpet Users + 1yr MNT T3	R17	永続	30

4) 開発用パソコン

FUJITSU CELESIUS J550/2 × 1台

IO-DATA 23.8型ワイド液晶ディスプレイ × 1台



5) 受発注管理用情報端末

12.9インチ iPadPro 256G × 15台

Smart Keyboard × 15台

Apple Pencil × 15本



7) 仕入管理管理用端末

10.5インチ iPadPro 256GB ×8台

Smart keybard ×8台

Apple Pancil ×8本

Air Pods ×8個

防水カバー ×8個



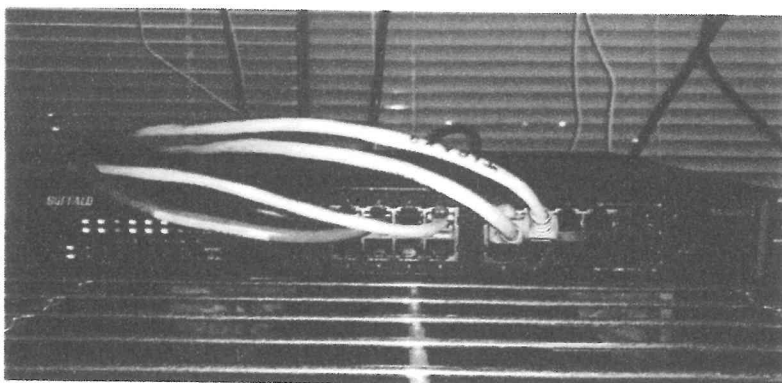
8) ファイヤーウォール

HOME type-U3 Pro 5年 ×1台



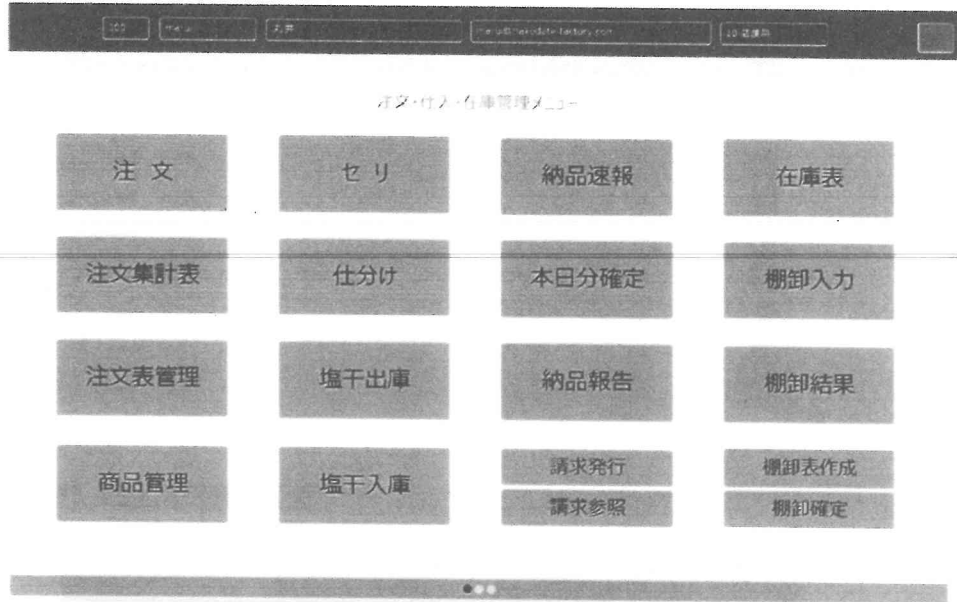
9) ネットワーク機器

Giga HUB 16ポート×1台



・開発ソフトウェア

【業務メニュー】



【注文】各店舗から翌日分の商品を発注する

品番	品名	単位	数量	単価	金額	10/10	10/11	10/12	10/13
10102	サシム	1.00	9990			1	0	5	0
10111	手巻イ	1.00	¥350			1	0	1	0
10102	タコ	1.00	¥1,050			0	0	0	5
10104	タコ	1.00	¥1,050			0	2	0	2
10102	タコ	1.00	¥330			0	0	1	0
10104	ホッケ	1.00	¥680			0	1	0	1
10104	ホッケ	28.00	¥620			0	5	1	0
10104	カツ	3.70	¥1,200			2	0	1	2
10104	カツ	3.00	¥520			0	0	0	5

【注文集計表】発注した注文は自動的に集計される

品番	品名	単位	数量	単価	金額	10/10	10/11	10/12	10/13
▶ 10104	ホッケ	5.00	1980.00			0	0		
▶ 10105	黒ダラ	11.40	210.00			0	0		
▶ 10109	生タイ	8.80	370.00			0	0		
▶ 10102	ヤマイカ	1.00	990.00			5	0		
▶ 10102	タコ	1.00	1050.00			5	0		
▶ 10103	タコ	1.00	330.00			1	0		
▶ 10102	タコ	1.00	1050.00			2	0		
▶ 10104	ホッケ	1.00	680.00			1	0		
▶ 10104	カツ	3.00	520.00			1	2		
▶ 10104	カツ	3.70	1200.00			1	2		



【セリ】セリで仕入れた商品を入荷登録する

セリ入荷入力								
>	101099	トンジン	1.80	kg	1,500	1	1	入荷
>	101095	ムール貝	1	kg	400	1	0	入荷
>	101097	煮干し	kg	5,000	20	0	0	入荷
>	101016	ゴシロメ	kg	44.00	420	0	0	入荷
>	101014	当座おとし	25.70		010	0	0	入荷
>	101024	ササガ	93.00		185	0	0	入荷
>	101056	片切産産物	6.00		200	0	0	入荷

取引先名: キンキン

得意先: 八雲産

数量: 1.80 kg

単価: 1,500 / 100 / 2000

仕入金額: ¥2,700

仕入税額: ¥2,880

入荷

【仕分け】入荷された商品が即座に仕分情報に反映され、仕分が行われる

仕分入荷状況								
	101099	トンジン	1.80	kg	1,500	1	0	仕分
	101095	ムール貝	1	kg	400	0	10	仕分
	101346	煮干し	5	kg	540	0	10	仕分
	102170	ゴシロメ	5	kg	1,000	5	15	仕分

トンジン 八雲産

数量: 1.80 kg

仕分先: 0

仕分率: 0

決定

000	丸井	1	0	
103	久保田	0	0.5	
104	森	0	0.5	
200	海老名			
001	海老名	1	1	

【納品速報】仕分登録、出庫登録されると、店舗では即座に入荷情報を把握することが出来ます

納品速報									
		300			丸井				
2019/03/04	10100	ムル貝		1	¥410	¥500	1	0	0
2019/03/04	20500	マルヤマ 紅鮫魚子R.M	5k	5.00	¥2,900		1	0	0
2019/03/04	20501	イソ 紅鮫魚子R.N	5kg	5	¥3,100		1	0	0
2019/03/04	10100	キンキン		1.8	¥1,600		1	0	0
2019/03/21	10134	赤魚		5	¥550		0	5	5

【本日分確定】納品作業が終了し、一日分の納品を確定する

納品確定									
								納品確定実行	
2019/03/04	10100	ムル貝		1	¥410	¥500	1	0	0
2019/03/04	20500	マルヤマ 紅鮫魚子R.M					1	0	0
2019/03/04	20501	イソ 紅鮫魚子R.N					1	0	0
2019/03/04	10100	キンキン					0	0.5	0.5
2019/03/21	10134	赤魚		5	¥550	¥1,200	0	1	1
2019/03/04	10100	ムル貝		1	¥410		1	0	0
2019/03/04	10100	キンキン		1.8	¥1,600		1	0	0

【納品報告書】納品は、各店舗がいつでも確認することができる

納品書									
		2019-04-11	2019-04-21	検索		300		丸井	
2019/04/11	10100	キンキン		1.80	¥1,500	¥2,880	1	0	0
2019/04/10	10100	キンキン		1.80	¥1,500	¥2,880	1	0	0
2019/04/16	10100	ムル貝		1	¥400	¥410	1	0	0

【棚卸入力】 棚卸表の作成から棚卸の実施入力

棚卸表入力

2019 03 22

棚卸表の作成

品名	単位	数量	単価	金額	数量	数量
ほつち	kg	14	¥300		10	1
ホツチ		5	¥1,900			12
キンキン	kg	1.8	¥1,500		1	5
カズ	kg	4.5	¥650			10
高ッ	kg	3	¥520			5
フッ	kg	17.5	¥510			5

棚卸表作成

10 群	101001	ほつち	kg	14	¥300
10 群	101004	ホツチ		5	¥1,900
10 群	101002	キンキン	kg	1.8	¥1,500
10 群	101012	カズ	kg	4.5	¥650
10 群	101045	高ッ	kg	3	¥520
10 群	101006	フッ	kg	17.5	¥510

【棚卸結果】 棚卸結果を表示

棚卸結果

2019 03 22

品名

品名	単位	数量	単価	数量	数量	数量	
101003	ほつち	kg	14	¥300	9	10	40,800
101004	ホツチ		5	¥1,900	1	3	15,200
101002	キンキン	kg	1.8	¥1,500	1	5	10,200
101012	カズ	kg	4.5	¥650	0	3	3,150
101045	高ッ	kg	3	¥520	0	2	1,040
101006	フッ	kg	17.5	¥510	0	2	1,020
						合計	71,410

補助事業の実施による生産性向上の効果

● 情報伝達の迅速化

仕入情報、納品情報が迅速に提供されることにより、お客様に商品が提供までの時間が短縮され、販売機会のロス（売り逃し）がなくなるなど、サービス品質の向上に繋がった。

● 業務時間の有効活用

これまで FAX や紙面上で行っていた、注文集計や仕分業務がデジタル化され、さらに自動化されることにより、拘束されていた時間を他の販売業務などに有効活用することができるようになった。

● 労働環境の改善

注文集計等の業務が自動化されたことにより、これまでは注文の取りまとめのために移動時間が必要であったが、本システム導入によりネット環境があればどこでも確認することができ、労働環境の改善につながった。

● ペーパーレスによる資源の節約

これまで FAX などの紙媒体が主であったが、システム導入により全て情報端末で作業することができるようになり、資源を節約することができた。

● 状況判断の向上

情報端末を活用し、迅速に情報が伝達されることで現況を把握することができ、次の展開へと指示することができるようになった。

● データの有効活用

今後、入荷状況や在庫状況などのデータを蓄積することで、市場状況の把握や店舗での商品流通状況など、経営計画のための基礎情報として有効活用し、計画を進めて行くことができます。

補助事業完了後の事業計画（研究開発，設備投資，商品販売等）

● さらなる生産性の向上

本事業でシステム開発の環境が整備することができ^たるので、ソフトウェアの開発を進め、さらなる生産性の向上を図ります。

例) 売上進捗管理、社内決済システム、業務進捗管理など

● 販路の拡大

市場での入荷情報をタイムリーに提供し、受注を受け付けるシステムの構築を検討し、函館の鮮魚の販路拡大に繋げて行きたい。

● 他業務とのシステム連携を強化

既存システムとの連携を図りながら、データの共有化を進めることで、業務全体の効率化を推進していきます。

補助事業における研究機関の研究者の協力内容
(IT活用共同研究支援事業の場合)

- (注)
1. 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)
 2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	6,735,000	6,735,000	6,735,000	6,735,000	0	0	
市補助金	6,735,000	6,735,000	6,735,000	6,735,000	0	0	
合 計	13,470,000	13,470,000	13,470,000	13,470,000			

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
機械装置費							
サーバ関連機器	4,066,000	4,066,000	4,066,000	4,066,000	0	0	各種設定費用等含む
情報端末関連	3,154,000	3,154,000	3,154,000	3,154,000	0	0	〃
ファイアウォール関連	750,000	750,000	750,000	750,000	0	0	〃
ソフトウェア	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	0	0	システム設計 ソフトウェア開発 各種設定費用等含む
合 計	13,470,000	13,470,000	13,470,000	13,470,000	0	0	

収支差引額

0 円

注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。